

棚野の千両祭

十五年に一度

諏訪神社大祭

令和7年

10月5日(日)

9時開祭

諏訪神社

京都府南丹市

美山町鶴ヶ岡宮ノ腰2

アクセスMAP



問合せ

諏訪神社大祭実行委員会

委員長 田中幹生

電話 090-3273-7852



盛郷
福居
棒振り、太刀、長刀振り

豊郷
獅子舞、棒振り、踊り

鶴ヶ岡
神楽、儀振り

高野
神楽

「棚野の千両祭」 京都府登録無形民俗文化財

豊作、勇武などの縁起を祝う祭で京都府登録無形民俗文化財に指定されています。

諏訪神社の例祭のうち、十五年に一度の中祭と、三十年に一度の大祭が「棚野の千両祭」と呼ばれ、華やかな奉納芸が行われます。

五つの大字ごとに異なる民俗芸能が奉納され華麗さや多額の費用をかけることから千両祭と呼ばれています。

大字高野は神楽、大字鶴ヶ岡は神楽と儀振り、大字豊郷は獅子舞と姫振り踊り

大字盛郷と大字福居は棒振り太刀・長刀振りを奉納します。

起源は明らかではありませんが姫振り踊りについては歌詞や唱方、手振りが室町時代に民間に流行したといわれる風流踊の遺風を伝承するものではないかと、研究者に関心をもたれています。

すべての奉納芸の伝承は口伝が原則とされています。